

“いや～今年の夏はホントに暑かったですねえ”と、ようやく振り返ることができる季節になりました(原稿執筆時)。今回はこの暑かった夏に数回お世話になった『小樽ミルクプラント』というソフトクリーム屋さんを紹介させていただきます。本誌(128号)が会員の皆様のお手許に届く頃には、札幌市内から手稲山初冠雪を拝んでいる可能性もあり、少し(いや、かなり)季節はずれの紹介になりますがお許し下さい。

このお店は昭和11年建造の小樽保証牛乳の工場建屋を利用した牛乳メーカー直営の冷蔵工房で、自社ブランドの牛乳で作るアイスが味わえます。場所は札幌側から国道5号を走って小樽駅手前の花園十字街を左折したら300mほど先の右側にあります。左折した道路は地域では公園通りと親しまれており、坂の町小樽を象徴するようにお店の前の道路は結構な勾配(坂道)となっています。専用駐車場が店裏に準備されていますが、シーズン中はこの坂道の両側に多くの車が停車するので、その車列やちょっとした渋滞が風物詩となり、これがまたファンの購買意欲を掻き立てるので堪りません。



写真-1 お店の外観とレギュラーサイズ！

さて、写真-1(右側)に示すのはレギュラーサイズ(¥220)ですが、このお店にはNYジャンボという30cm級の超メガサイズ(¥480)もライン

ナップされています。残念ながら私は怖くて挑戦したことはありません。どなたか是非お試しあれ！

このお店のすぐ斜め向かいの丘陵地に広がる小樽公園にはたくさんの栗の木が自生しており、港が見える栗林の丘として、小樽手宮公園と並んで市民の憩いの場となっております。なお、栗の木が群生する自然林は小樽市が北限とされています。



写真-2 小樽公園に自生する栗やミズナラの樹

小樽公園の周辺には小樽市役所や消防本部・地方裁判所などの官庁施設のほかに、小樽市民会館・市立図書館・旧小樽区公会堂(能楽堂)・記念碑や総合体育館・野球場など、文化やスポーツの主要施設が徒歩数分の距離に集まっています。また、近くには映画のロケ地もあり、ソフトクリームを食べながらの散策には絶好のロケーションだと思います(秋の寒空ではちょっと厳しいかな?)。



知本 康男(ちもと やすお)

技術士(建設/応用理学/総合技術監理部門)

基礎地盤コンサルタンツ(株)  
北海道支社

